

新見市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 (第33回)

日 時：令和3年12月27日(月) 10時00分～

場 所：新見市役所南庁舎3階 大会議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 県内・市内の感染状況等(資料1)

(2) 本市の対応について

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種について(資料2)

(4) その他

3. 閉 会

(1) 県内・市内の感染状況等

直近1週間の岡山県の状況（12/15～12/21）及びレベル判断

※速報値

総合的判断

レベル1

区分	確保病床使用率		新規陽性者数		PCR陽性率	感染経路不明割合	10万人あたり療養者数	入院率	重症者数	人口10万人あたり自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値
		重症者用	10万人あたり	今週先週比						
レベル2の目安	15%	参考	15人	参考	参考	参考	参考	参考	参考	参考
さらなる警戒強化	30%		30人							
レベル3の目安	50%		参考							
今週	0.5%	1.5%	0.05人	0.25	0.03%	0.0%	0.8人	18.8%	1人	0.0人
	3床/ 557床	1床/ 68床	1人 (※1)	1人/ 4人	1件/ 3,579件 (※2)	0人/ 1人	16人 (※3)	3人/ 16人		0人
先週比較	↓	↗	↓	↓	↓	↓	↑	↓	↗	↓
時点	12/20		12/15～12/21				12/20			
先週	0.7%	1.5%	0.21人	0.80	0.1%	75.0%	0.5人	44.4%	1人	0.1人
	4床/ 557床	1床/ 68床	4人	4人/ 5人	4件/ 3,754件	3人/ 4人	9人	4人/ 9人		1人

(※1) 新規陽性者1人のうち、ワクチン未接種者0人、2回接種者(2週間以上経過)1人(100%)

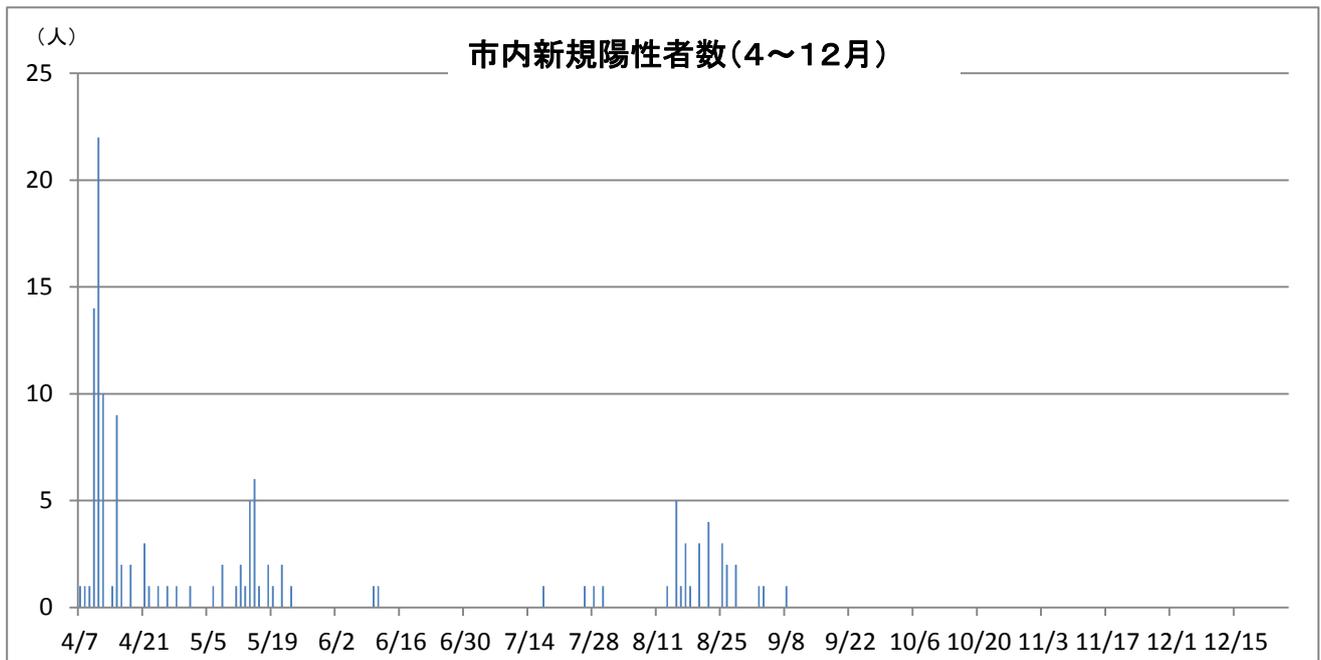
(※2) 「PCR陽性率」欄は、12月21日までに医療機関から報告があった検査数を基に集計

(※3) オミクロン株の濃厚接触者による宿泊療養施設への入所を含める

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議(第56回)資料

新見市内陽性者数について

令和3年12月26日現在



陽性者確認状況（令和3年12月26日現在）

※9月9日以降の新規陽性者なし

公表日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年度計	陽性者累計
陽性者数	70人	26人	2人	4人	25人	3人	0人	0人	0人	130人	149人

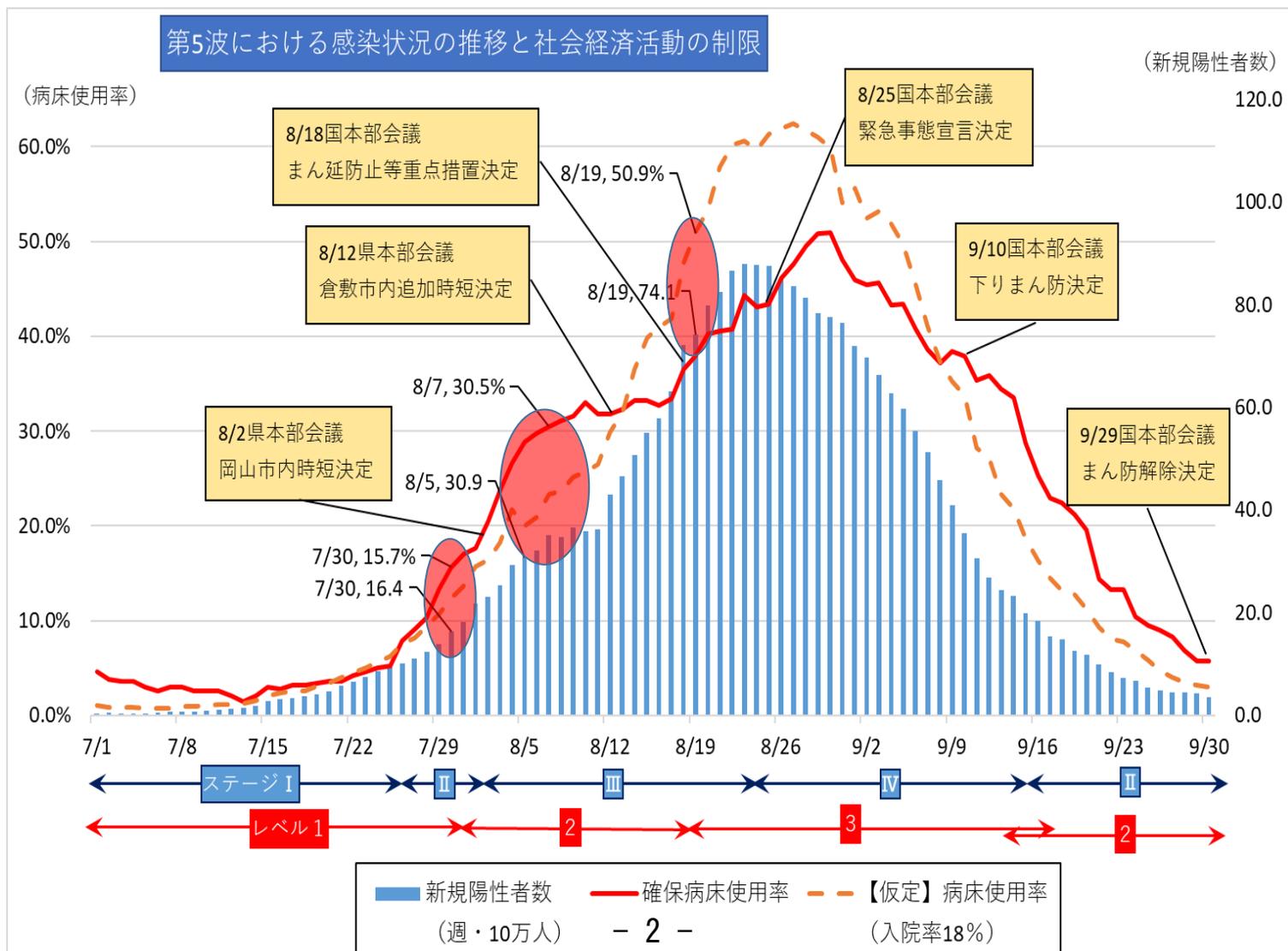
レベル移行の目安について

次の指標を目安に、参考指標や県内外の感染分布状況等を勘案し、総合的に判断

ステージ	ステージ判断指標	レベル	指標（案）	想定される措置
I	医療提供体制に特段の支障がない段階	0	新規陽性者数ゼロを維持できている状況	基本的な感染防止対策呼びかけ
		1	安定的に一般医療が確保され新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況	基本的な感染防止対策呼びかけ
II	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	2	新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じ始めているが、段階的に対応する病床を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができている状況	確保病床利用率15% 新規陽性者数15人 感染リスクの高い行動回避の要請等
III	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	2	新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じ始めているが、段階的に対応する病床を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができている状況	確保病床利用率30% 新規陽性者数30人
		3	一般医療を相当程度制限しなければ新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況	確保病床利用率50% 3週間後病床利用率100%
IV	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	3	一般医療を相当程度制限しなければ新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況	まん延防止等重点措置又は緊急事態措置 一般医療の制限
		4	一般医療を大きく制限しても新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況	緊急事態措置 一般医療の更なる制限

< 上記以外の参考指標 >

新規陽性者数の先週今週比、PCR陽性率、感染経路不明割合、療養者数、入院率、重症者数、重症病床利用率、自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値 など



新型コロナウイルス感染症 年末年始の感染拡大防止に向けた知事メッセージ

体調が悪いときは帰省等を控えて

- ・発熱や倦怠感、咳など体調が悪い場合は、帰省や旅行、初詣、会食などへの参加を控え、速やかにかかりつけ医等を受診してください。

会食の際は飛沫感染リスクに十分注意

- ・年末年始は、忘年会、新年会など飲食の機会が増えます。会食の際は、深酒や大騒ぎは避け、食事中でも会話をするときはマスクを着用してください。
- ・岡山県飲食店感染防止第三者認証事業の認証店など、感染対策が徹底されている飲食店等を利用してください。

基本的な感染対策の徹底を

- ・ワクチン接種後も、マスクを顔にすき間なくフィットさせ、正しく着用してください。できるだけ感染予防効果等の高い不織布マスクを使用しましょう。
- ・寒くても、手洗いや十分な換気を徹底してください。
- ・3密（密閉・密集・密接）は一つの密でも避けてゼロ密になるよう、初詣や初売りなど、大人数が集まる場所に行くときは、混雑する日や時間を避けてください。

ワクチンを接種しましょう

- ・2回のワクチン接種が済んでいない方は、感染・重症化を防ぐために、早めに接種しましょう。

令和3(2021)年12月23日

岡山県知事 伊原木 隆太

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種について

1 新型コロナワクチンの接種状況

■接種率 (12月20日現在)

1回目接種 90.3% (岡山県接種率: 77.09%)

2回目接種 89.4% (岡山県接種率: 76.28%)

※接種対象者数 26,575人 (12歳以上人口)

2 新型コロナワクチン追加(3回目)接種

■接種対象

2回目のワクチン完了から、原則8か月以上経過した18歳以上の方

(単位:人)

2回目接種	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3回目接種	12月	1月	2月	3月	4月	5月
医療従事者	174	432	688	23	0	0
一般	0	106	3,118	7,235	3,929	3,275
合計	174	538	3,806	7,258	3,929	3,275

■使用するワクチン

mRNAワクチン(ファイザー社製または武田/モデルナ社製)を使用

※武田/モデルナ社製の接種量は、初回接種の半量(0.25ml)

■接種券発送方法

原則8か月経過日の前月25日までに、順次、接種券を発送予定

→接種券を受け取った時点で、予約・接種可能(岡山県下統一実施)

■今後の接種スケジュール(予定)

目安となる対象者	2回目接種月	3回目接種券の送付時期(予定)	3回目接種の開始
・医療関係者 ・高齢者施設 入居者 等	令和3年3~4月	11月下旬	令和3年12月
	5月	12月下旬	令和4年1月
・福祉関係者 ・高齢者 等	6月	令和4年1月下旬	2月
	7月	2月下旬	3月
・64歳以下の人 等	8月	3月下旬	4月
	9月	4月下旬	5月
	10月以降	5月下旬以降	6月以降

※対象者に随時、接種券を発送予定。
(高齢者については、週ごとに送付するなど予約混雑の緩和策を調整中)

■高齢者対象の予約方法

(1) 電話（医療機関、コールセンター）

(2) ハガキ（ハガキによるお任せ予約）

※ハガキは、①～③の条件に該当する場合において活用

①どこの医療機関でもよい

②接種日はいつでもよい

③ワクチンの種類はどちらでもよい

(3) インターネット

3 新型コロナワクチン初回（1・2回目）接種

■予約先 新見市新型コロナワクチン接種コールセンター
電話 0 1 2 0 - 8 6 0 - 3 7 0 （受付：8:30～17:30）

■接種医療機関 1 2 歳：新見中央病院
1 3 歳以上：太田病院、国際貢献大学校メディカルクリニック

4 追加（3回目）接種に使用するワクチンについてのお知らせ

別紙

5 ワクチン接種証明書アプリの利用開始について

別紙

接種費用
無料
(全額公費)

追加(3回目)接種に使用するワクチン についてのお知らせ

武田/モデルナ社のワクチンも 3回目の接種に使用できるようになりました



◎ **接種の対象** 2回目のワクチン接種を終了した18歳以上の方

◎ **使用するワクチン**

1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチンを使用します。ファイザー社は1・2回目の接種量と同量ですが、武田/モデルナ社は半量になります。

◎ **3回目の接種の安全性と効果**

安全性

ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。

発現割合	ファイザー社(2回目→3回目接種後の症状)	武田/モデルナ社(2回目→3回目接種後の症状)
50%以上	疼痛(78.3→83.0%)、疲労(59.4→63.7%)	疼痛(88.3→83.8%)、疲労(65.4→58.7%) 頭痛(58.8→55.1%)
10 - 50%	頭痛(54.0→48.4%)、筋肉痛(39.3→39.1%) 悪寒(37.8→29.1%)、関節痛(23.8→25.3%)	筋肉痛(58.1→49.1%)、関節痛(42.9→41.3%) 悪寒(44.3→35.3%)、リンパ節症(14.2→20.4%)
1 - 10%	38度以上の発熱(16.4→8.7%) 腫脹(6.8→8.0%)、発赤(5.6→5.9%) リンパ節症(※)(0.4→5.2%)	38度以上の発熱(15.5→6.6%) 腫脹・硬結(12.3→5.4%) 紅斑・発赤(8.7→4.8%)

(注) 対象/人数: ファイザー2回目 16~55歳/2,682人、ファイザー3回目 18~55歳/289人、モデルナ2回目 18歳以上/14,691人、モデルナ3回目 18歳以上/167人
(注) 2回目接種と比べた3回目接種での発現割合: 5ポイント以上少ないもの、5ポイント以上多いもの。
(注) 武田/モデルナ社のワクチンは、1・2回目は100µg、3回目は50µg接種している。
(※) ファイザー社のワクチンのリンパ節症は、接種後1か月以内のデータを記載。

出典: 特例承認に係る報告書より

効果

3回目の接種をした人の方がしていない人よりも、新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないと報告されています。

◎ **1・2回目と異なるワクチンを用いて3回目接種した場合の安全性と効果**

英国では、2回目接種から12週以上経過した後に、様々なワクチンを用いて3回目接種を行った場合の研究が行われ、その結果が報告されています。

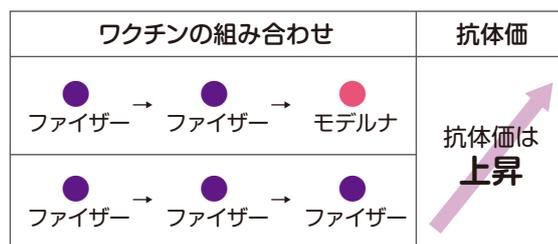
安全性

3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても安全性の面で許容されること

効果

1・2回目接種でファイザー社ワクチンを受けた人が、3回目でファイザー社ワクチンを受けた場合と、武田/モデルナ社ワクチン(※)を受けた場合のいずれにおいても、抗体価が十分上昇すること

(※) 武田/モデルナ社ワクチンは、3回目は50µg接種することになっているが、本研究では100µg接種した結果が報告されている。



出典: Munro APS, et al. The Lancet. December 2021

Q.武田/モデルナ社のワクチンは副反応が強いと聞いていますが大丈夫ですか。

A.武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの接種後の症状が少ないことが報告されています。

(注) 接種後の症状のうちリンパ節症は、2回目よりも3回目の方が多く見られます。 出典：特例承認に係る報告書より

Q.ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの効果に差はありますか。

A.1・2回目の接種では、ファイザー社と武田/モデルナ社のいずれも、2回目接種から約半年後も高い重症化予防効果(※)が維持されています。

ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの1・2回目接種の効果を実験期間比較した観察研究では、武田/モデルナ社のワクチンの方が、感染予防、発症予防、重症化予防(※)の効果有意に高かったと報告されています。

(※) 重症化予防には入院予防を含む

出典：Rosenberg ES, et al. medRxiv, 2021. / Self WH, et al. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021. / Dickerman BA, et al. NEJM. December 1, 2021.

Q.3回目接種はどのようにしたら受けられますか。

A.お住まいの市町村から3回目用の接種券等が送付されましたら、ワクチンを受けたい医療機関や会場をお探しのうえ、予約をお願いします。



Q.1回目・2回目の接種をまだ受けていませんが、まだ受けられますか。

A.受けられます。公費で受けられる期間は、現在のところ令和4年9月30日までです。この期間であれば、1・2回目接種も無料ですので、ご希望の方はお早めに受けてください。

◎**ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。**

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

◎**予防接種健康被害救済制度があります。**

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

<p>感染予防対策 を継続して いただくよう お願いします。</p>	<p>× 密集場所</p>	<p>× 密接場面</p>	<p>× 密閉空間</p>	<p>マスクの着用</p>	<p>石けんによる 手洗い</p>	<p>手指消毒用アルコール による消毒の励行</p>
	「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避					

<p>新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。</p>	<p>厚労 コロナ ワクチン 検索</p>	
<p>ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。</p>		

接種証明書をスマートフォンアプリで発行できます



新型コロナワクチン接種証明書

(英語名：COVID-19 Vaccination Certificate)

- 2021年12月20日からApp Store及びGoogle Playで公開されています。
- 日本政府公式の新型コロナワクチン接種証明書アプリです。
- 日本国内用、海外用の接種証明書をアプリで発行できます。



利用手順1 こちらをご用意ください

スマートフォン

- マイナンバーカードが読み取れる端末 (NFC Type B 対応端末)
- iOS 13.7以上
- Android OS 8.0以上

そのほか必要なもの

- マイナンバーカードと暗証番号4桁 (カード受取の際に設定した券面入力補助用の暗証番号)
- (海外用のみ) パスポート

利用手順2 スマホでアプリをインストール

こちらの二次元コードからダウンロード



App Store (iOS)



Google Play (Android)

アプリの情報については、
デジタル庁のウェブサイトでご案内しています

<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinecert>



新型コロナワクチン接種証明書アプリの利用の流れ

